



学校だより

いなほ

令和元年度 第9号
八戸市立下長小学校
令和2年1月31日

ふるさと八戸への愛着を

校長 山内 哲

1月29日(水)～2月2日(日)の期間、八戸国体(第75回国民体育大会冬季大会)が開催されています。私は、初日に行われた開始式に出席してきました。新しく完成したばかりのYSアリーナの400mトラックの中(中地)で行われました。式の前に歓迎アクションとして、八戸東高校の表現科の生徒による



<開始式での選手宣誓>

三社大祭「義経伝説」をテーマにした表現、青森大学と青森山田高校男子新体操部出身のメンバーで結成されたBLUE TOKYOのアクロバット技のパフォーマンスが会場を盛り上げました。式では、スポーツ庁長官の鈴木大地氏をはじめ、青森県知事の三村申吾氏、八戸市長の小林眞氏などが挨拶しました。八戸で国体が行われるのは9年ぶり、そして全国最多となる13回目だそうです。この式典には吹奏楽隊やプラカード、会場設営などで八戸市のたくさん

の高校生が係として活躍していました。市内の小・中学生もこの国体のために、各県の選手団を応援する応援旗を作成しました。下長小学校では、福岡県の選手を応援する旗を4枚、高学年の子どもたちに描いてもらいました。1枚はYSアリーナに飾られていたものを見つけましたが、あとは他の会場にあるものと思います。

子どもたちに「氷都八戸」を身近に感じてもらうためにも、親子で八戸国体を見に行ってみてはどうでしょうか。競技日程は「広報はちのへ1月号」に掲載されているほか、ネットなどでも検索できます。本校では、2月28日(金)にこのYSアリーナで全校スケート教室を行います。国体で迫力あるスケート競技を目にし、実際に自分たちでもスケートを滑ってみることで、八戸への愛着や誇りに思う気持ちがわいてくるものと思います。

また、2月17日(月)～20日(木)には、えんぶりが開催されます(右記参照)。えんぶりは、昭和54年(1979年)に国の重要無形民俗文化財の指定を受けた価値ある伝統芸能です。昨年度から、えんぶり初日の2月17日は「えんぶりの日」となり、「郷土芸能にふれることで、ふるさと八戸への愛着を」というねらいにより、子どもたちは学校がお休みとなりました(昨年度は日曜日でした)。親子で鑑賞するなど、ぜひえんぶりにも親しんでほしいと考えます。よろしくお願ひいたします。



<YSアリーナに飾られた
本校児童が描いた応援旗>

2月行事予定

4日(火) 新入学児童保護者説明会 いなほタイム	17日(月) えんぶりの日(休業日)
6日(木) 習熟度別学習(4～6年) 社会科見学 3年 創立140周年記念事業実行委員会	18日(火) 全校朝会(音楽)
7日(金) いなほ会議	19日(水) 全校朝会(6年生を送る会)
10日(月) 学費口座振替日	20日(木) 習熟度別学習(4～6年) スクールカウンセラー来校
11日(火) 建国記念の日	21日(金) 本の読み聞かせ(教養委員会)
13日(木) 委員会	23日(日) 天皇誕生日
14日(金) 6年生を送る会 メール配信日 JMS児童生徒交流会	24日(月) 振替休日
	25日(火) 参観日 放送朝会(講話・表彰) スポーツクラブ運営委員会
	27日(木) 委員会 下長中体験入学(6年)
	28日(金) 全校スケート教室 (YSアリーナ)

インフルエンザ まだ注意を!

今年度は、例年よりも早い時期からインフルエンザが流行し、本校でも学年閉鎖等でご心配・ご迷惑をおかけしました。しかし、例年であれば、これからが流行の本番の時期となります。これからも、手洗い・うがいの励行とこまめな教室内の換気に取り組みます。

予防のためには、十分な睡眠と栄養、暖かい服装が欠かせません。また、体調不良の場合は、早めの受診で重症化を防ぐことができます。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

インフルエンザは感染力が強いため「出席停止」扱いとなります。熱が下がって元気になったからといって、すぐに学校に出てくることはできません。

●出席停止期間は、発症後5日間を経過、かつ解熱後2日を経過するまで

発症日 1日目 2日目 3日目 4日目 5日目 6日目に登校可能

●最低5日間は休むことになります。(発症日を1日目とは数えません)

●3日目までに熱が下がった場合は、発症後6日目から登校が可能です。
(4日目に熱が下がった場合は7日目に登校が可能です。)



2月17日は「えんぶりの日」です



2月17日は、児童生徒が家庭や地域とともに市の伝統行事に参加・鑑賞する環境を醸成するために、平成30年度から「えんぶりの日」に制定され、学校は休業日となっています。

この日は、八戸市内の各小中学校とも部活動等の教育活動はしない日となっております。ご都合がよろしければ、ぜひ、お子さんと一緒に一斉摺りをご覧ください。なお、市営バス全線が一日乗り放題となる「エコパスポート」も利用可能です。(市内の各回数券販売所等で購入できます。)